

杉並区立浜田山小学校 令和4年度 学校経営方針【概要版】R4. 4. 18

「持続可能な社会の担い手として、豊かな人生を切り拓く力を備えた、  
礼儀正しく、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す」

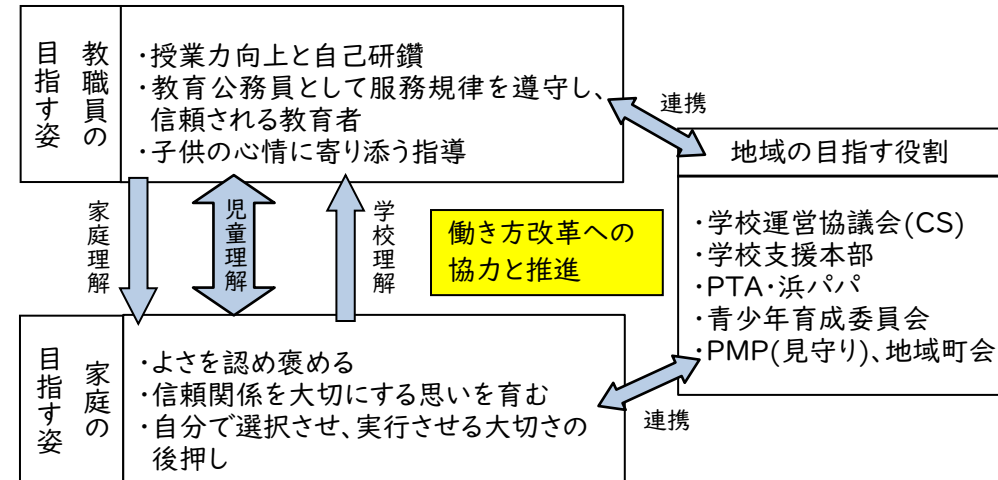


【関係法規等】

- ・日本国憲法・教育基本法
- ・学校教育法・学習指導要領
- ・都の教育目標・管理規則
- ・杉並区基本構想

【杉並区教育ビジョン 2022】

- ・私たちが大切にしたい教育
- 『みんなのしあわせを創る杉並の教育』
- ともに尊重し、大切にしたいことは以下の3点
- ・学び合い、信頼をつくり、共に生きる
- ・違いを認め合い、自分らしく生きる
- ・誰もが社会の担い手として生きる



I 教育目標と育てたい児童像

考えてやりぬく子

(主体的・対話的に学び、自立する児童)

Society5.0 未来に向かう学校

- ・「主体的・対話的で深い学び」の創造を目指し、ICT や AI ロボット授業を活用しながら GIGA スクール構想に基づき一人一台タブレット(TB)を生かした学びを創る。
- ・子どもが課題設定する場を多くし、その探究にあたり自立的・協働的に取り組む活動を重視しながら、自ら考え行動、解決する力を育てる。



《 教育目標 》

明るくて強い子

(前向きで粘り強く、創造する児童)

夢と創造性を伸ばす学校

- ・学習活動や行事を通して一人一人が達成感を持ち、分かった、できた喜びが感じられ、夢や創造性をもてるように導く。
- ・最後まで粘り強く取り組む児童を支援し、その成果とともに、努力している過程にも目を向け、教師自身も粘り強く指導をする。

やさしく助け合う子

【心豊かで、友達と協働する児童】

自他を尊重し笑顔のあふれる学校

- ・毎日の挨拶の奨励とともに、学校の教師や友達、保護者との関わり、就学前、中学校を含めた異年齢交流、地域社会との共生を通して、社会性や礼節を育てる。
- ・協働的な学習や活動により、一人一人の違いを受容し、自他のよさに気づき、認め合える子どもを育てる。

II 教育目標達成のための基本方針

・TB や AI ロボットを活用し、自立的で未来を見据えた学習の推進

・今後求められている資質・能力の育成を目指すための学習指導力の向上

・子供自身が課題設定する場を多くし自ら考え行動、解決する力の育成

・校内の自然環境を生かした環境学習を推進し、SDGs に向かう意識の涵養



・一人一人に達成感や成就感を味わわせるために必要な教師の仕掛けや手だてに関する OJT の推進

・なりたい自分に向けためあてをもち、達成させることによる自己肯定感の高まりや自信につなげる指導の充実

・最後まで粘り強く取り組ませ、成果だけでなくその過程にも目を向ける



・近隣幼保・子供園や小中学校と交流を深めることによる円滑な接続の構築と連携・協働体制の強化

・感染状況を考慮した異年齢集団を生かした縦割り班活動の実践や協働的な活動の充実

・挨拶を基本とした他者との関わり方等を地域とともに育み、自他のよさに気づき、認め合える児童の育成